

赤ちゃんの為に



生まれたばかりの赤ちゃんは、無菌状態です。お口のなかには、虫歯菌はまったくいません。実は、ママや家族から唾液を介して、赤ちゃんのお口の中にうつるのです。赤ちゃんのためにも、ママはもちろん、パパやおじいちゃん・おばあちゃんなど家族みんなで虫歯治療菌周病治療をしていきましょう。それが、赤ちゃんの虫歯予防のスタートです。

赤ちゃんのお口のお手入れ

生後6ヶ月ごろに下の前歯から生えはじめます。2歳半から3歳くらいには20本の乳歯が生え揃います。

乳歯が生えてきたらブラシに慣れるため練習を始めましょう。

- ・指にガーゼを巻いて拭く
- ・市販のセットブラシを使う(ピジョンの3本セットの物など)

授乳や離乳食後に丁寧に歯の周りを拭くことから始めてみましょう。

1歳くらいから、歯ブラシでの歯磨きを始めましょう。

- ・子供の前でママやパパが歯を磨く姿を見せてあげましょう。
- ・夫婦で互いの歯を磨きあっこする姿をみせてあげましょう。

子供は歯磨きの行為に興味を持ちます。

やりたがったら、一緒にやったり、やらせてあげたりしましょう。

仕上げ磨きの教育になります。

やりたがりの時期は、自分でやらせて褒めてあげましょう。



必ず、子供さんのそばから離れないでください。
ブラシを持たせて歩かせないでください。
のどに刺さったりと危険です。
最後は、ブラシを取り上げてから終

お菓子は、子供は補助栄養として必要です。
時間を決めて、与えましょう。(だらだら食いは虫歯の原因です)



赤ちゃんの頃から歯医者を利用しましょう。
お母さん達が子供の歯に興味を持つことで、子供も自分の歯を大切にすることを覚えます。



どんなことでもご相談ください